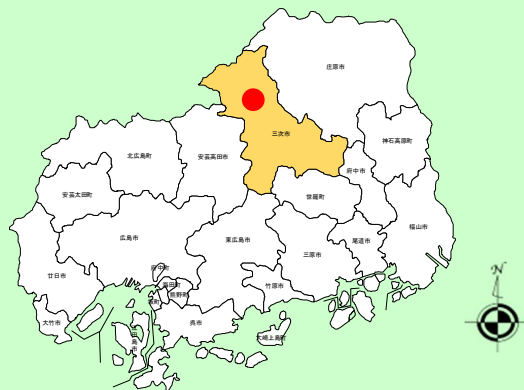


令和5年度 多面的機能発揮促進事業
中国四国農政局長表彰 最優秀賞組織（広島県）

【多面的機能支払】

いしはら みよし
「石原活動組織」（三次市）

- （１）認定農用地面積：60.1ha
（田：59.7ha、畑：0.4ha）
（２）組織構成：
8集落（農家30戸、非農家29戸）



【組織の概要】

本地区は、広島県三次市北部の君田町に位置し、典型的な中山間地域で基盤整備された田で水稻を中心に営農しています。平成12年度から中山間等直接支払制度を活用し、平成19年度から本交付金に取り組んでいます。

ボランティア集団が活動の先導役として地域を支えており、農業従事者の負担を軽減し持続可能な共同活動を実現しています。また、女性会が中心となって遊休農地を活用した野菜作りや加工品の作成など行い、地域の活性化に繋がっています。

【主な取り組み内容】

○地域が一体で行う鳥獣被害対策

会社を定年退職されたボランティア集団プロボラ（プロフェッショナルでボランティア精神をもって地域を支える方々）が、柵の補修など鳥獣被害対策の日常管理を行っています。また、市と連携して獣被害対策のICT化（監視カメラ）を実施し、被害の減少を実感しています。

○“女性が動けば地域が変わる”をテーマに女性が主体の活動

女性会「石原ひまわり会」は、遊休農地を活用したモデル圃場を共同管理し、野菜の生産や出荷、オリジナルロゴマークを付けた加工品づくりを行っています。

○転作田や遊休農地を活用した取組

地域としては約30年、活動組織としては約10年、転作田の有効活用と多様な交流の拡大を目指してひまわりの植栽を続けており、「あったか村川とひまわりまつり」では毎年多くの観光客が訪れ賑わっています。また、遊休農地の活用と農業経営基盤の強化に向けて、農業法人を中心にもち麦を栽培して六次産業化に取り組んでいます。



地域一体型の鳥獣被害対策



男女参画の意見交換会



ひまわり植栽による景観形成活動